

# ふるさと再発見

## しめ縄

正月の風物詩、しめ縄。

正月は農耕の神様といわれる「年神」を迎える大切な時で、この神様を迎えられるよう家を神聖な場所とし、外界と区別するためにこのしめ縄をすることがあります。

全国的に一月中旬の小正月までには取り去り、鬼火などの行事で焼いてしまつようですが、ここ島原では年の瀬に新しいものに代え、一年を通して飾る家も多く見受けられます。

これは、キリスト教信仰が盛んだった土地柄のため、禁教以後（あるいは島原の乱後）自分たちの家はキリシタンではない、と表すためにしていたものの名残りと考えられる人もいます。一年中家にしめ縄をする風習は全国的にも珍しく、ほかに三重県伊勢志摩地方が知られています。



しめ縄の由来についてもいろいろな説があります。その一つに「天の岩戸に隠れた天照大神を迎え出した後に再び隠れられないように綱を張った」という言い伝えがあります。

一般に藁で作り、端を少しづつ残して緋い、七・五・三本に足を垂らす事から七五三縄とも書かれます。



しめ縄づくり（白山っ子ひろば）

しめ縄の有無に関わらず、家の繁栄や幸福を願う思いはみんな同じです。今年も皆さんにとって良い年でありませう。

## クローズ アップ Close Up!

### 「世界選手権で銀メダル」

11月7・8日にフランスで開催された「理美容世界選手権」

で有明町大三東の本多修憲さん（ヘアサロン ホンダ）を含む日本代表チームが2部門で銀メダルを獲得しました。

本多さんは、一昨年開催された全国理容競技大会において優勝し、その成績が認められ代表チームの一員として選出されました。

世界選手権に臨むにあたり、月1回の合同合宿や市内を中心にカットモデルを何人も探して練習を重ねたそうです。



世界選手権での様子

大会に参加した感想について「世界は広く、各国独特な感性での表現方法や自己主張があり勉強になったが、日本の技術は決して負けていなかった」と話してくれました。

今後の抱負を聞くと「今年、イタリアで開催される世界選手権個人部門に出場し、金メダルを取りたい。また、今回の受賞によって、頑張れば頑張った分結果が付いてくるということを若い人たちに伝えられれば」と話してくれました。

これからも、理美容業の発展と世界の頂点を目指して頑張ってください。